

【おことわり】
この資料はホームページ公開用のため、個人情報を含む内容は資料の削除、修正を行っています。

令和 7 年度
岐阜聖徳学園大学同窓会
役員会議案書

〔日時〕 令和 7 年 7 月 2 6 日（土）
1 6 : 0 0 ～
〔会場〕 都ホテル岐阜長良川

岐阜聖徳学園大学同窓会

次第

1. 議 事

報告 1 令和 6 年度事業報告	・・・資料No.1-1～8
報告 2 令和 6 年度決算報告及び会計監査報告	・・・資料No.2
第 1 号議案 令和 7 年度役員(案)	・・・資料No.3-1～3
第 2 号議案 令和 7 年度事業計画(案)	・・・資料No.4-1～2
第 3 号議案 令和 7 年度助成計画(案)	・・・資料No.5-1～2
第 4 号議案 その他審議事項	
①短期大学部同窓会との合併協議(昨年度からの継続)	・・・資料No.6-1～7
②同窓会費の改定(値上げの検討)	・・・資料No.7-1～3
③同窓会 SNS「CHIMER」への利用者拡大	・・・資料No.8
④「三井住友トラストカード」との契約終了	・・・資料No.9
⑤その他	・・・資料No.9
第 5 号議案 令和 7 年度予算(案)	・・・資料No.10

2. 大学近況報告 評議員紹介等

※必要に応じて【参考資料】をご覧ください。

※リモート出席の方は事前にダウンロードしてください。

今回は「試行」のため、途中で通信状態が不安定になったり、映像や音声が乱れる、切断する可能性がありますので、予めご了承ください。

令和6年度事業報告

令和6年7月9日	同窓会執行部会開催(羽島キャンパス6号館2階会議室) (出席者) 執行部役員9名 (内リモート1名) 大学2名
令和6年7月27日	令和6年度同窓会役員会開催 (出席者) 評議員25名 大学3名
令和6年10月	YawaragiNews発送 18,627通 大学広報誌Web版「Yawaragi」のダイジェストとして「Yawaragi News」を卒業生に郵送した。また、大学祭期間中に学内コンビニ(ヤナカメ)で利用できる金券、模擬店利用券を同封した。
令和6年10月26日	クレマチス祭開催 学内コンビニ(ヤナカメ)で利用できるチケット配付(利用者30名+インセンティブ5枚)、模擬店利用券配布(利用100円券×74枚)
令和6年11月30日 12月1日	岐聖祭開催 ホームカミングデー開催。30日は第2学生会館1階で、1日は4号館1階で写真展示とビデオ上映を実施。学内コンビニ(ヤナカメ)で利用できるチケット配付(利用者合計343名)、模擬店利用券配布(利用100円券×1094枚)
令和7年3月15日	同窓会入会式(691名入会) ※同窓生総数22,341+691=23,032名(令和7年3月現在)
令和7年3月15日	ヤナカメより本会へ写真譲渡 北島会長から田口すみ子様に薄謝を進呈
助成関係	(1) 在学生支援 ○大学卒業記念パーティー助成 羽島キャンパス(教育・外国語・看護)200,000円 岐阜キャンパス(経済情報) ※今年度はなし 0円 〔部活動支援〕 ○陸上部 第93回日本学生陸上競技会激励金(20,000円) ○水泳部 第100回日本学生選手権水泳競技大会激励金(50,000円) 第100回日本選手権水泳競技大会(50,000円) 第78回国民スポーツ大会激励金(2名 各20,000円) ○男子ソフトボール部 第59回全日本大学男子選手権(インカレ) 激励金(50,000円) 天皇盃第70回全日本総合男子選手権大会激励金(50,000円) 第78回国民スポーツ大会激励金(5名 各20,000円) ○男子ハンドボール部 高松宮記念杯男子第67回・女子第60回令和6年度全日本学生ハ

	ンドボール選手権大会激励金(50,000円) (2) 事業後援 ○第12回「授業の鉄人」コンクール後援 (300,000円) ○第5回瑠瑠会 (そうそうかい) コンサート (60,000円) ○聖和会学習会(50,000円) ○教育実践科学研究センター紀要 該当者なし (3) 同窓会等助成 (1,000円／参加者1名あたり) 「聖和会(名古屋市公立学校教員)総会」：100,000 円 「岐阜教育大学軟式野球部 1993 年入学同期会」：7,000 円 「岐阜聖徳学園大学 第 14 期生同窓会」：55,000 円 「86 初等数学科」：8,000 円 「令和 5 年度卒業第一回音楽専修同窓会」：7,000 円 「体育専修第一期同窓会」：23,000 円 「第 3 回 2019 年度卒業教育学部体育専修 同窓会」：22,000 円 「第 6 回 数専運動会」：21,000 円 「よさこいサークル『柳』OBOG 会」：9,000 円 (4) 卒業生激励 ○該当なし
--	---

(1) 在学生支援

- ・大学卒業記念パーティー助成
羽島キャンパス 第2学生会館で卒業記念パーティー開催
岐阜キャンパス 学生会館で卒業記念パーティー開催(今年度は助成依頼がなかったため、同窓会としては支出していない)
- ・水泳部
第100回日本学生選手権水泳競技大会
期間 2024年9月5日～9月8日
会場 東京アクアティクスセンター
出場結果(主な結果)
9月5日(1日目)
女子 400m 個人メドレー 水野 結由那(経済情報学部4年) 5:07.38 (31位)
女子 400m 個人メドレー 本間 七夏(外国語学部1年) 4:58.08 (21位)
女子 400m 個人メドレー 横地 梢(教育学部2年) 5:01.15 (23位)
男子 400m 個人メドレー 氏原 拓人(教育学部2年) 4:40.38 (53位)

女子 200m 背泳ぎ 越智 夏織（経済情報学部 3 年） 2:22.87（31 位）
男子 200m 背泳ぎ 小川 慶将（教育学部 2 年） 2:08.40（53 位）
女子 800m 自由形 横地 梢（教育学部 2 年） 9:11.88（23 位）

9 月 6 日（2 日目）

女子 200m バタフライ 中島 祐佳（看護学部 4 年） 2:20.08（37 位）
女子 100m 平泳ぎ 酒井 郁帆（教育学部 2 年） 1:13.64（49 位）
女子 100m 平泳ぎ 神戸 望愛（外国語学部 2 年） 1:13.55（47 位）
女子 4×100m フリーリレー（自由形）
加藤 紗菜 → 渡邊 りお → 横地 梢 → 中島 祐佳 3:57.81（22 位）
男子 4×100m フリーリレー（自由形）
青木 琢磨 → 川 颯柊 → 井上 大輔 → 黒田 蒼栄 3:32.22（37 位）

9 月 7 日（3 日目）

女子 100m 背泳ぎ 越智 夏織（経済情報学部 3 年） 1:06.48（35 位）
男子 100m 背泳ぎ 粥川 颯柊（教育学部 1 年） 59.96（70 位）
女子 200m 個人メドレー 酒井 郁帆（教育学部 2 年） 2:24.18（38 位）
女子 4×100m メドレーリレー
越智 夏織（背泳ぎ）→ 神戸 望愛（平泳ぎ）→ 中島 祐佳（バタフライ）→ 加藤 紗菜（自由形） 4:20.43（21 位）
男子 4×100m メドレーリレー
粥川 颯柊（背泳ぎ）→ 井上 大輔（平泳ぎ）→ 武内 佑偉（バタフライ）→ 青木 琢磨（自由形） 3:51.90（36 位）

9 月 8 日（4 日目）

女子 50m 自由形 渡邊 りお（教育学部 2 年） 26.94（29 位）
女子 100m バタフライ 中島 祐佳（看護学部 4 年） 1:02.05（30 位）
女子 200m 平泳ぎ 田村 涼乃（経済情報学部 1 年） 2:36.44（34 位）
女子 200m 平泳ぎ 本間 七夏（外国語学部 1 年） 2:37.62（42 位）
女子 200m 平泳ぎ 神戸 望愛（外国語学部 2 年） 2:37.84（43 位）
女子 4×200m フリーリレー（自由形）
加藤 紗菜 → 横地 梢 → 本間 七夏 → 酒井 郁帆 8:45.46（26 位）
男子 4×200m フリーリレー（自由形）
黒田 蒼栄 → 小川 慶将 → 粥川 颯柊 → 大原 巧也 7:50.69（28 位）

第 100 回日本選手権水泳競技大会 OWS 競技

期間 2024 年 9 月 28 日～29 日

会場 千葉県館山市・北条海岸

出場結果

男子 5km 三浦 元暉(外国語学部 3 年) 59:01.1 14 位

小川 慶将(教育学部2年) 1:04:24.6 64位
松本 悠太(経済情報学部4年)1:04:47.6 68位
永縄 宙(経済情報学部2年) 1:06:38.0 72位
女子 5km 横地 梢(教育学部2年) 1:07:45.7 34位
男子 10km 氏原 拓人(教育学部2年) 途中棄権

・陸上部

第93回日本学生陸上競技対校選手権大会（インカレ）

開催日時 2024年9月19日（木）～22日（日）

開催場所 神奈川・川崎市等々力陸上競技場

出場結果 110m ハードル 竹原 朝陽(教育学部3年) 棄権

・男子ソフトボール部

第59回全日本大学男子選手権（インカレ）

開催日時 2024年9月7日～9日

開催場所 富山市 岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場

出場結果 準々決勝敗退(32チーム出場)

準々決勝 岐阜聖徳学園大学(東海)1－7同志社大学(近畿)

天皇盃第70回全日本総合男子選手権

開催日時 2024年9月28日～30日

開催場所 長野県伊那市 伊那ニッパツスタジアム

出場結果 2回戦敗退(32チーム出場)

2回戦 岐阜聖徳学園大学(岐阜)1－4 Honda(栃木)

・男子ハンドボール部

高松宮記念杯男子67回女子60回令和6年度全日本学生ハンドボール選手権大会（インカレ）

開催日時 2024年11月6日～10日

開催場所 広島県立総合体育館、広島市中区スポーツセンター、
広島市東区スポーツセンター他

出場結果 1回戦敗退(32チーム出場)

1回戦 筑波大学(関東学連)31(17-10, 14-16)26 岐阜聖徳学園大学（東海学連）

・国民スポーツ大会(旧国民体育大会)出場(佐賀県)

岐阜県代表

渡邊 りお（競泳競技）

三浦 元暉（OWS オープンウォータースイミング）

長崎県代表

山本 愛闘、淀川 瑛澄、徳永 大輝、安達 陸斗（男子ソフトボール）

福井県代表

梅田 瑠河（男子ソフトボール）

（２）事業後援

・第１２回授業の鉄人コンクール

日 時 令和７年１月１２日（日） 12:30～17:00

場 所 岐阜聖徳学園大学羽島キャンパス 7 号館

主 催 NPO 法人授業改革学会

申請者 西田耕介(教育学部中等教育課程数学専攻卒業)

審査結果

鉄人賞(岐阜市教育長賞)受賞者 １名

高橋 浩司（たかはし こうじ）先生 愛知県 蒲郡市立三谷小学校教諭

「人・もの・こと」とかかわりながら追究し、命を守るために主体的に動き出す子の育成

４年・総合的な学習の時間「地震・津波、そのときどう動く～自分やみんなの命を守りたい」の
実践を通して

優秀賞受賞者 ３名

中村 彰仁（なかむら あきひと）先生 岐阜県 岐阜市立陽南中学校 教諭

言葉への自覚を高め、国語を学ぶ楽しさを実感する生徒の育成

岐阜市立陽南中学校 教諭 中村彰仁

山田 雅史（やまだ まさし）先生 岐阜県 岐阜市立長良中学校 教諭

教育における生成 AI の効果的な利活用の在り方について～社会科における資質・能力の育成を
目指して～

近江 望（おうみ のぞむ）先生 京都府 京都教育大学附属桃山小学校教諭

誰でも取り組める、リズムに乗って自由に踊る表現遊び「トランポリンマットダンス」

・第５回瑠瑠会（そうそうかい）コンサート

日 時 令和６年８月１８日（日） 13:00～16:30

場 所 クララザール じゅうろく音楽堂

主 催 瑠瑠会コンサート実行委員会

申請者 澁谷由美(教育学部中等教育課程音楽専攻卒業)

教育学部音楽科安田ゼミ卒業生 ８名及び安田香元教授による演奏が行われた。当日は北島
会長、谷口副会長が出席。

・聖和会学習会

日 時 令和６年１０月１５日（火）18:30～

場 所 ウィンクあいち（名古屋市中村区）

申請者 聖和会会長 吉田七重(教育学部初等教育課程音楽専修卒業)

内 容 NPO 法人 ICD 理事長深谷潤一氏にご講演をいただき、キャリア教育やキャリア
タイム推進について学ぶ。

- ・教職教育センター紀要(旧誌名 教育実践科学研究センター紀要) 教育実践研究奨励賞の助成
第24号の審査結果(令和6年度)

○最優秀教育実践研究奨励賞

該当なし

○優秀教育実践研究奨励賞

該当なし

(3) 同窓会等助成 9件

「聖和会(名古屋市公立学校教員)総会」

日時 2024年6月7日

場所 TKP ガーデンシティ PREMIUM 名駅西口(愛知県名古屋市)

参加人数 卒業生 100名

「岐阜教育大学軟式野球部1993年入学同期会」

日時 2024年8月3日(土)

会場 玉宮町こふうど(岐阜県岐阜市)

参加人数 卒業生 7名

「岐阜聖徳学園大学 第14期生同窓会」

日時 2024年8月13日(火)

場所 グランヴェール岐山(岐阜県岐阜市)

参加人数 卒業生 54名 旧職員 1名

「86 初等数学科」

日時 2024年8月9日(金)

場所 こうぼう(岐阜県高山市)

参加人数 卒業生 8名

「令和5年度卒業第一回音楽専修同窓会」

日時 2024年9月15日(日) 18:00

会場 浜木綿 岐阜県庁前店(岐阜県岐阜市)

参加人数 卒業生 7名

「体育専修第一期同窓会」

日時 2024年12月21日(土) 18時

場所 個室居酒屋 地鶏坊主 岐阜駅前店(岐阜県岐阜市)

参加人数 卒業生 23名

「第3回 2019年度卒業教育学部体育専修 同窓会」

日時 2025年1月4日(土)

場所 個室居酒屋 炉端焼 燻銀 名駅西口(愛知県名古屋市)

参加人数 卒業生 22名

「第6回 数専運動会」

日時 2025年1月11日(土) 9時～

場所 岐阜聖徳学園大学羽島キャンパス 総合体育館・南グラウンド(岐阜県岐阜市)

参加人数 卒業生 21 名
「よさこいサークル「柳」OBOG 会」
日時 2025 年 2 月 8 日（土）14 時から
場所 羽島市民会館(岐阜県羽島市)
参加人数 卒業生 9 名

（４）卒業生激励
なし

令和 6 年度同窓会事業

- ・株式会社笑屋による卒業生専用 SNS「CHIMER」の展開

- ・過去写真・映像のデータ化（継続事業）

アルバム冊子：2 冊
アルバム写真：506 枚
ページスキャン：261 ページ
バラ写真（大）：35 枚
35mm フィルム： 153 コマ
ブローニーフィルム：56 コマ

- ・クレマチス祭・岐聖祭での写真展示コーナー・コンビニ利用券配布

令和 6 年度クレマチス祭・岐聖祭 参加卒業生数（実人数） ※チケット利用者数

卒業年月	教育	外国語	経済情報	看護	総計
昭和54年3月	1				1
昭和55年3月	1				1
昭和56年3月	1				1
昭和57年3月	2				2
昭和59年3月	2				2
昭和60年3月	1				1
昭和61年3月	1				1
昭和62年3月	2				2
昭和63年3月	2				2
平成元年3月	5				5
平成2年3月	2				2
平成3年3月	1				1
平成4年3月	6				6
平成5年3月	5				5
平成6年3月	4	6			10

平成6年9月		1			1
平成7年3月	3	3			6
平成8年3月	4	1			5
平成9年3月	2	4			6
平成9年9月		1			1
平成10年3月	1				1
平成11年3月		3			3
平成12年3月	2	2			4
平成13年3月	3	1			4
平成13年9月		1			1
平成14年3月		1	4		5
平成14年9月		1			1
平成15年3月		1	1		2
平成16年3月	3	2			5
平成17年3月		2			2
平成18年3月	4	1	2		7
平成19年3月	1	1	4		6
平成20年3月	6				6
平成21年3月	2	1			3
平成22年3月	5	1	3		9
平成22年9月			1		1
平成23年3月	5	3	4		12
平成24年3月	9	1	2		12
平成25年3月	4		2		6
平成26年3月	11	1	2		14
平成27年3月	6	2	1		9
平成28年3月	8				8
平成29年3月	11	2	1		14
平成30年3月	4	2	2		8
平成31年3月	6	2		4	12
令和2年3月	6		1	1	8
令和3年3月	6		1	1	8
令和4年3月	4	2	2	2	10
令和5年3月	7	1	3	4	15
令和6年3月	3	2	3	1	9
総計	162	52	39	13	266

令和6年度 同窓会決算報告書
(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

【収入の部】

科 目	令和6年度予算額	令和6年度決算額	差異	摘 要
会 費	7,050,000	6,910,000	140,000	691名分(4年次在籍者・卒業延期者を含む)
雑 収 入	5,000	39,056	△ 34,056	利息等
前 年 度 繰 越 金	897,509	897,509	0	
同窓会基金からの繰り入れ	0	0	0	
合 計	7,952,509	7,846,565	105,944	

【支出の部】

科 目	令和6年度予算額	令和6年度決算額	差異	摘 要
人 件 費	300,000	0	300,000	
印 刷 製 本 費	500,000	580,452	△ 80,452	「YAWARAGI News」、大学祭チケット印刷 他
通 信 運 搬 費	2,500,000	2,148,533	351,467	「YAWARAGI News」送料 他
備 品 消 耗 品 費	250,000	13,425	236,575	事務用品
会 議 費	300,000	199,345	100,655	
旅 費 交 通 費	400,000	279,200	120,800	車料 出張旅費
同 窓 会 事 業 費	3,300,000	3,122,912	177,088	同窓会助成 事業後援(授業の鉄人など)、同窓会支援システム導入・維持管理費
雑 費	200,000	50,095	149,905	振込手数料 インターネットバンキング利用料
同 窓 会 基 金	200,000	600,000	△ 400,000	
翌 年 度 繰 越 金	2,509	852,603	△ 850,094	
合 計	7,952,509	7,846,565	105,944	

【同窓会基金】

科 目	金額
繰 越 金	61,826,620
本会計への繰り入れ	0
令 和 6 年 度 積 立 金	600,000
利 息	1,236
合 計	62,427,856

以上のとおり、報告いたします。

令和7年7月7日

岐阜聖徳学園大学同窓会 会計 森本 真 印

岐阜聖徳学園大学同窓会 会計 高橋 毅行 印

上記監査の結果、適正に処理されていることを認めます。

令和7年7月7日

岐阜聖徳学園大学同窓会 会計監査 石樽 光子 印

岐阜聖徳学園大学同窓会 会計監査 若山 真澄 印

第2号議案 令和7年度事業計画(案)

令和7年 5月	同総会執行部会 開催(短期大学部同窓会関係)
令和7年 7月	同窓会執行部会 開催 同窓会役員会 開催
令和7年 9月	『Yawaragi News』送付 10月のクレマチス祭コラボ企画、12月の岐聖祭コラボ企画を実施。 模擬店と学内コンビニ用の金券を配付する。
令和7年10月	クレマチス祭・ホームカミングデー補助
令和7年11月	岐聖祭での写真展示・ホームカミングデー補助
令和8年 3月	同窓会入会式(都ホテル岐阜長良川)

○岐聖大通信「Yawaragi」ダイジェスト版の送付について(継続)

昨年度と同様に Yawaragi News というダイジェスト版を作成し、卒業生に送付する。
送付用台紙を利用して、大学祭で利用できるコンビニチケット・模擬店チケットを配付する。

○同窓会ネットワークの強化のための Web システム「CHIMER」の活用(継続)

昨年度、同窓会ネットワークを再構築し、学生募集や在学生のインターンシップの斡旋および就職活動のサポートなどを依頼できる体制を整える目的で導入した Web によるコミュニティサイトのシステム「CHIMER」の本格運用を進める。

具体的には卒業生への周知(今年度の Yawaragi News 発送時にチラシを入れる)、コミュニティの活性化を通して利用者を増やす。

※本日よりリモートで「CHIMER」のシステムを提供している笑屋株式会社 福島様に今後期待される活用方法についてご説明いただきます。

【支出区分について】

令和6年度までは「同窓会事業費」として計上していたが、毎年基本利用料がかかることから、同窓会基金の使途の一部として予算化する。(令和7年度予算案に反映)

○大学保管の過去の写真データ、ビデオデータのデジタル化(継続)

1. 過去の写真を専門業者に依頼しデータ化を進める(継続)
2. 過去の卒業アルバムを専門業者に依頼しデータ化を進める(新規)
3. 過去の大学紹介ビデオのDVD化

2013年ごろからは Youtube に SHOW!TALK!TV として映像を見られるようになっていたが、それより前は大学紹介ビデオがあったものの、学内に保管されていないことが判明した。

そこで、以前映像を作成していたティー・アイ・コマーズ株式会社に依頼し、再度編集したものを購入する(1本あたり20,000円程度。再編集が必要な場合はその編集時間の人件費がかかる)

○岐聖祭での写真展示（継続）

岐聖祭にて過去の写真展示・映像紹介を行う。当日の会場運営では評議員の皆さんにも協力をお願いします。（評議員は自宅から会場までの出張扱いとする）

○若手同窓会評議員有志によるイベント開催（新規）

卒業から 20 年までぐらいの世代による有志の卒業生で、直近の卒業生などが参加しやすいイベントなどの企画等を検討している。具体的な支出計画はまだできていないものの、活動を行うことが決まった場合は同窓会事業費から支出する。

次の世代の活動を活性化することを目的とするため、事業内容により上限は 1,000,000 円程度まで認めることとし、トライアンドエラーで積極的に展開をできるよう支援したい。

第3号議案 令和7年度助成計画(案)

- 1.大学学生県人会（15,000 円／1 件あたり）
- 2.大学教職員と遠隔地出身者による地域別懇親会（1 名あたり 3,000 円程度）
- 3.大学卒業記念パーティー（羽島 200,000 円、岐阜 50,000 円）
- 4.卒業生主催の同窓会（1,000 円／参加者 1 名あたり）
- 5.卒業生の企画による OB 報告会・教員養成講座 等 卒業生の旅費・謝礼の補助
- 6.学生・サークル活動への助成
- 7.卒業生を中心とする研修会、演奏会等への事業後援
- 8.同窓会長賞による表彰・記念品授与(継続検討)
- 9.学部別同窓会・職域別同窓会組織への支援(継続)
- 10.大学オープンキャンパスでの卒業生コーナー支援(継続)

○同窓会(同期会・サークル OB・OG 会)等助成（1, 000 円／参加者 1 名あたり）

- ・寺田ゼミ OB・OG 会(教育学部学校教育課程理科専修)
- ・聖和会総会(名古屋市公立学校教員同窓会)

○大学教職員と遠隔地出身者による地域別懇親会助成

- ・沖縄県人会(沖縄県出身学生 9 名・入学広報課職員 2 名参加)

○事業後援申請について(令和7年7月現在)

- ・事業名 第13回授業の鉄人コンクール

申請者 西田 耕介(教育学部中等教育課程数学専攻卒業)

日 時 令和8年1月11日(日) 13:00～16:30

場 所 岐阜聖徳学園大学羽島キャンパス

主 催 NPO 法人授業改革学会

参加費 なし

→事業費として実質後援(300, 000 円)を承認(第1回執行部会)

- ・事業名 看護学部第1回同窓会役員会

申請者 林 鈴(看護学部看護学科卒業)

日 時 令和7年6月21日(土) 9:00～12:00

場 所 岐阜聖徳学園大学羽島キャンパス

→事業費として実質後援(30, 000 円)を承認(第1回執行部会)

※年3回程度の役員会と、看護学部ホームカミングディの企画を予定しており、それぞれ後援予定

- ・事業名 聖和会学習会

申請者 聖和会(名古屋市公立学校教員同窓会)

日 時 令和7年10月ごろ

場 所 名古屋市内

※書類未着

○学生・サークル活動等への助成(令和7年7月現在)

【サークル活動への助成】

(決定済み)

- ・男子ハンドボール部(団体) 男子第64回令和7年度西日本学生ハンドボール選手権大会(西日本インカレ) 出場激励金
- ・女子ソフトボール部(団体) 第60回全日本大学男子選手権大会出場激励金
全日本総合女子ソフトボール選手権(全日本総合選手権)
出場激励金
- ・男子ソフトボール部(団体) 第60回全日本大学男子選手権大会出場激励金
全日本総合男子ソフトボール選手権(全日本総合選手権)
出場激励金

(検討中)

- ・大学側にニーズを調査してもらい、購入して寄贈することを検討

【学生への助成】

現在のところなし

○卒業生への助成(令和7年7月現在)

現在のところなし

※今後本学卒業生を公表しながら、多方面で活躍する卒業生に対しての支援も検討する。

第4号議案 その他の審議事項

①短期大学部同窓会との合併協議(昨年度からの継続)

短期大学部は令和8年3月の卒業生をもって閉校となるが、同時に今後新たな同窓会員の入会がなくなる。このことを踏まえ、令和5年7月に開催した短期大学部同窓会役員会において、大学同窓会との吸収合併を提案する審議が行われ、大学同窓会宛に依頼があった。

岐阜聖徳学園大学同窓会

会 長 北 島 博 輝 様

令和5年7月22日開催の短期大学部同窓会役員会において、観山学長および蜷川短期大学部長より、令和8年3月に短期大学部が閉校するにあたり、短期大学部同窓会の今後について検討して欲しいとの依頼がありました。

このことについて、同日開催の短期大学同窓会役員会で協議した結果、短期大学部閉校後も卒業生のために同窓会業務を継続していきたいと考えました。しかし、会費収入がなくなることで同窓会事業の継続が困難になることから、短期大学部同窓会業務を大学同窓会組織の一部として運営していただきたいという結論に至りました。挙手による決議の結果、会議出席者(委任状提出を含む)全員の同意を得ました。

つきましては、令和8年4月以降の短期大学同窓会業務を大学同窓会にお願いし、ご検討いただきますようよろしくお願いいたします。なお、短期大学部の資金や業務内容、同窓会組織のあり方については、お引き受けを前提に相互で検討していきたいと考えております。

令和5年10月31日

岐阜聖徳学園大学短期大学部同窓会

会 長 黒 田 千 尋

この依頼を受けるかどうか、その場合どのような課題があるか、大学同窓会として検討する必要があった。

短大同窓会からの文書を受け、大学同窓会の執行部にて検討した結果、以下のような文書を送り、令和6年7月20日(土)開催の短大同窓会役員会にて検討を依頼した。

岐阜聖徳学園大学短期大学部同窓会

会長 黒田 千尋 様

拝啓

貴会より、令和5年7月22日に開催された短期大学部同窓会役員会の決議に基づく、短期大学部閉校後の同窓会業務に関するご依頼を受け取りました。岐阜聖徳学園大学同窓会（以下「本会」とします。）としても、貴会が解散することなく、活動を継続し、卒業生の皆様に対する支援を継続していくことは重要と認識しております。そこで貴会役員・評議員の皆様と本会執行部会との協議会を9月以降に開催し、貴会からの依頼事項を協議したいと存じます。つきましては協議会において以下の点について貴会のご意見を伺いたく存じます。なおこの協議は本会が運営を受け入れる前提ではなく、ゼロベースでの協議とお考えください。

1. 貴会が本会に運営を委託したいという結論に至った理由

貴会が本会に運営の委託を希望する理由が「会費収入がなくなることと同窓会事業の継続が困難になる」とのことですが、貴会の収支報告書によりますと2千万円近くの残金があり、金銭面で近々に単独の運営が困難になるとは考えにくいです。

2. 貴会会員の総意であるかどうか

この依頼は貴会役員会での協議結果によるものですが、これを貴会会員の総意であると認識してよろしいでしょうか。

3. 短期大学部卒業生に対する本会の関与及び具体的な活動

本会が運営を担うことになった場合、短期大学部の卒業生の皆様に対して本会がどのような形で関与し、どのような活動やサービスを提供してほしいとお考えでしょうか。

4. 貴会役員・評議員の協力体制

本会が運営を担うことになった場合、貴会の役員・評議員の皆様はどのように協力し、どのような役割を果たすお考えでしょうか。

5. 本会での運営が困難であるとの結論に至った場合の対応

協議において本会での運営は困難であるとの結論に至った場合、貴会では今後、卒業生の皆様に対してどのような活動やサービスを提供する計画がありますでしょうか。

以上の点について、協議会において詳細なご意見を伺いたく存じます。本会でも令和6年7月27日に予定している役員会で貴会からの依頼に対する意見を集約する予定です。

何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

令和6年7月19日

岐阜聖徳学園大学同窓会

会長 北島 博輝

令和6年7月20日(土)に開催された短大同窓会役員会を踏まえて、以下のような文書が届き、令和6年度大学同窓会役員会において検討の結果、短大同窓会側から申し出があれば協議を開く用意があり、その際には執行部以外にも出席を希望する評議員がいれば同席してもらうことを決定した。

岐阜聖徳学園大学同窓会
会長 北島 博輝 様

拝啓

岐阜聖徳学園大学短期大学部同窓会（以下「本会」とする）は、短期大学部閉校に伴いその後の同窓会の「業務を大学同窓会組織の一部として運営していただきたい」の検討依頼（令和5年10月31日付）に対し、貴会からの質問等（令和6年7月19日付）を受け取りました。

昨年度の役員会では、卒業生が存在する限り同窓会活動を継続し、卒業生への支援業務も同様に行うことで合意しましたが、短時間での話し合いでは、同窓会の形態、業務項目などの詰めが不十分なまま貴会に依頼し、混乱を招いてしまったこと、深くお詫び申し上げます。そのような中でも貴会からの誠意あるご質問等（7月19日付）には、感謝申し上げます。

本会は、7月20日今年度の総会に代わる役員会を開催し、貴会からの質問等について検討をし、以下のような結論に至りました。

1. 7月27日の貴会役員会までに回答を提出するには無理があり、また、同窓会業務等については、貴会のご指摘も含めあらゆる選択肢をあげて再度検討していくこととしました。
2. 昨年の本会からの依頼項目を基に、貴会からの質問と本会の回答等をベースに今後議論を重ねるのは更に混乱を深めると考え、「仕切り直すのが最善」との意見で一致しましたので、質問に対する回答は控えさせていただきます。

つきましては、貴会からの貴重なご指摘、ご質問も参考に、また、業務等につきましては学園とも相談しながら、本会で閉校までに今後の同窓会の形態、業務のあり方をまとめることといたしました。

学園や大学同窓会からのご意見、ご指導を頂きながら、しっかりと検討して行く所存です。

今後ともご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

敬具

令和6年7月24日

岐阜聖徳学園大学短期大学部同窓会
会長 黒田 千尋

その後回答がなかったが、令和7年3月15日の大学・短大同窓会入会式終了後に、黒田短大同窓会会長から北島大学同窓会会長あてに、以下のような回答が届く。

岐阜聖徳学園大学同窓会

会長 北島 博輝 様

拝啓

短期大学部の閉校に伴いその後の岐阜聖徳学園大学短期大学部同窓会（以下「本会」とする）のあり方について、本会役員会の方針と学園の対応についてのご報告が大変に遅れ混乱を招いたこと、まずもって陳謝いたします。大変に申し訳ありませんでした。

現在までの到達点について、ご報告いたします。

2024年7月20日の本会役員会における合意点

1. 短期大学部の閉校に伴い同窓会を解散する。終了は2031年3月とする。
2026年3月28日（土）同窓会総会に提案、決定する。
しかし、経過措置として5年間は、本会が行ってきた業務（クラス会等の補助、名簿整理、学園等行事への支援など）は、大学事務分掌にあるよう学生課に願います。
2. 経過措置期間の活動は、役員会が総会に代わる組織として活動・会計報告などを行う旨を、2026年3月28日の総会に諮る。会員への同窓会報告はホームページ等で発信する。
3. 解散後の同窓会名簿の扱いについて、学園の考えを聞く。
4. 同窓会の業務終了時（2031年3月）の資産については、学園発展のために全額寄付をする。

役員会において、同窓会の方針、とくに会員名簿の扱いについて学園本部の考えなど話し合うことが必要との合意で、会長・副会長に一任されました。

11月11日、学園本部にて法人本部竹本浩之事務局長、玉木総務部長と同窓会黒田会長、高木副会長が面談しました。

上記の同窓会の方針を、法人本部に伝えました。

本会としては、四大の同窓会に加わらず、2031年3月までの同窓会業務は学生課で行ってほしい旨、強く要望しました。

問題は、短期大学部同窓会名簿の取扱いについてです。

同窓会が解散すれば同窓会名簿の使用はできなくなること、財産である同窓会名簿の管理は、2031年3月までは従来通り業者をお願いするが、その後の扱いについては、学園として検討してほしいと伝えました。

名簿の扱いについては、結論は出ておりません。

本会が総会を行わず役員会で同窓会活動等を決定していることについて、疑義があるとの声を聞いております。

このことは本会の問題であり、本会の規約に基づいて実施していることを記しておきます。

本会の役員会は、岐阜聖徳学園大学短期大学部同窓会規約「第5章会議第12条2. 総会は役員会の開催をもって代えることができる。」に記載の通り役員会での決議は、総会議決と認められています。

貴大学同窓会では、本会の今後についていろいろとご配慮、ご検討いただいていること、感謝申し上げます。

短期大学部の閉校に伴い短期大学部同窓会は解散予定ですが、卒業生にとりましては終生母校であることには変わりありません。

解散後の学園の様子は、ホームページ等で見ていただくよう、周知に努める所存です。

今後ともご意見、ご指導をいただきながら、すすめていきたいと思っております。ご理解ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

敬具

令和7年3月15日

岐阜聖徳学園大学短期大学部同窓会
会長 黒田 千尋

この文書の受け渡しに際し、観山学長(同窓会名誉会長)も同席しており、短大同窓会の将来的な解散という選択肢に対し、本会の想定と異なっていたため次のような打ち合わせが行われた。

令和7年3月28日 観山学長との懇談会を開催

出席者

同窓会 今井副会長、岡崎庶務、高橋会計、森本会計、窪田評議員

大学 観山学長、小田嶋大学事務局長、野村羽島事務部長(卒業生)、岸岐阜事務部長(卒業生)、小山羽島学生課長(卒業生)

懇談内容

- ・学長からの要望に関する進捗状況の説明
- ・短期大学部同窓会との協議についての途中経過の説明
- ・学長から、短期大学部同窓会は継続してほしい、そのため四大同窓会に協力願えないかと事務局に打診

令和7年5月19日 第1回執行部会を開催

短大同窓会からの文書を受け、同席していた北島会長から状況等の説明があった。協議の結果、早急に観山学長(同窓会名誉会長)、北島大学同窓会会長、黒田短大同窓会会長、同窓会事務局として羽島学生課長、岐阜学生課長が同席し協議の場を設定することとした。

令和7年5月30日 名誉会長・大学同窓会会長・短大同窓会会長の協議

3名による協議の結果、短大同窓会に向けて学長から解散の再考を要望することとなり、次回短大同窓会役員会にて協議することとした。

岐阜聖徳学園大学短期大学部同窓会

会長 黒田千尋様

岐阜聖徳学園大学

岐阜聖徳学園大学短期大学部

学長 観山正見

同窓会組織の存続について(要望)

平素から、岐阜聖徳学園大学短期大学部に多大なご支援とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

ご承知のとおり、岐阜聖徳学園大学短期大学部は令和7年4月に募集停止いたしました。岐阜聖徳学園大学短期大学部は、昭和41年の開学以来、時代の要請に応じて、2万人を超える幼児教育・保育のスペシャリストを社会に輩出して参りました。また、平成27年度までは栄養士、養護教諭を養成し、学校等で活躍する人材も数多く輩出して参りました。

これからは、60年にわたり築き上げてきた短期大学部の実績と教育リソースは、岐阜聖徳学園大学に引き継ぎ、大学において専門性の高い人材を養成して参ります。

閉校を迎える中、短期大学部同窓会におかれては、廃止に向けて準備が進められているとお聞きして寂しく感じております。

大学としましては、短期大学部を卒業された方々に対しまして、今後も様々な大学の情報の発信を行い、卒業生の方々の情報等、今後とも情報交換のハブとしての機能を果たしたいと考えております。また、卒業生の方々へ、社会人における学び直し(リメディアル教育)の面からも仕事に必要な基礎的な知識やスキルを今後もサポートさせていただきたいと考えております。このような活動を継続させていくためにも同窓会の存続はもとより、従前の活動を維持していただき、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

なお、存続にあたりましては、大学側が責任を持って同窓会を支援する学内支援体制を構築し、同窓会組織をサポートして参りますことをお約束いたします。

これまでいただきましたご厚情に深く感謝申し上げますとともに、今後とも変わらぬご支援ご協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

令和7年7月7日 第2回執行部会を開催

北島会長から5月30日開催の協議内容の報告と、今後について協議した。

令和7年7月19日 短期大学部同窓会役員会にて協議

②同窓会費の改定(値上げの検討)

(1) 同窓会費の現状等

現在の同窓会費は 10,000 円で、4 年次後期在学学生に対して大学で代理徴収を行っている。会費の改定履歴は過去の規約が見当たらないため、いつから 10,000 円にしたかが不明であるが、平成 9 年 3 月に配付された同窓会名簿に印刷されている規約では 10,000 円となっており、少なくとも 28 年間は変更していない。

消費税が 5%になったのは平成 9 年 4 月 1 日(1997 年 4 月 1 日)から、8%になったのは平成 26 年 4 月 1 日(2014 年 4 月 1 日)からで、平成 31 年 10 月 1 日(2019 年 10 月 1 日)からは 10%となっている。今までは卒業生数の増加によりカバーしてきたが、今後の経費の増加と、会費収入の減少を見込んで改定してはどうか。ちなみに県内他大学の同窓会費は以下のようになっている(Web ページからの調査判明分のみ)。

(参考) 岐阜県内の主な大学の同窓会費と徴収時期(判明分)

岐阜大学教育学部 30,000 円(入学時納入)

岐阜協立大学 校友会費 30,000 円(4 年次納入)

中部学院大学 30,000 円(入学時 10,000 円、4 年次 20,000 円納入)

朝日大学 経営学部 10,000 円(4 年次納入) 法学部 5,000 円(4 年次納入)

岐阜医療科学大学 15,000 円(時期不明)

※「Alumni Labs 大学同窓会費調査レポート(笑屋株式会社)」(参考資料)

同窓会費を改定することで事業展開の幅が広がる。特に卒業生が 2 万人を超え、全会員を対象に事業を行うとしても、その広報だけでかなりの予算を使うことになる。郵送料も値上がり支出は全体的に増える傾向にある。

また、今後 2 年間は外国語学部の在学学生数が減少し、会費の総額も減少する。人文学部に改組した 2025 年 4 月入学生は何とか定員を超える入学者数を確保できたが、最近は退学する学生も多くこの人数が卒業生として入会する見通しは立っていない。

2026 年 3 月卒業年次生(現 4 年生)	767 名
2027 年 3 月卒業年次生(現 3 年生)	650 名(2026 年比-117 名)
2028 年 3 月卒業年次生(現 2 年生)	690 名(2026 年比-77 名)
2029 年 3 月卒業年次生(現 1 年生)	768 名(2026 年比+1 名)

また、別紙「同窓会基金資金計画」に記載しているが、2024 年度以降は同窓会基金へ積立金を回すことができず 0 円になる年もある。収入が不足するため、2026 年度と 2027 年度は基金からの組み入れを実施しないと例年通りの事業が行えない。その後も周年事業などを行えばすぐに基金が減っていくことが予想される。

(2) 会費を改定した場合の増額分の試算

例えば 2025 年度 4 年生会費納入予定者 708 名 現在の会費 10,000 円×708 名=7,080,000 円であるが、この年度から以下のように改定した場合、増額分はこのようになる。

→会費を 5,000 円値上げし、15,000 円とした場合

15,000 円×708 名＝10,620,000 円(3,540,000 円の増収)

→会費を 10,000 円値上げし、20,000 円とした場合

20,000 円×708 名＝14,160,000 円(7,080,000 円の増収)

増額分の使途

- ・ 大学施設拡充の援助
- ・ 同窓会事業の拡大(在学生・サークルへの助成、講演会の開催、大学祭等への協力)
- ・ 積立金(大学周年事業に向けての活用計画)
- ・ 同窓会担当職員の確保

(3) 適用時期

2023 年度入学生(現 3 年生)から適用する。2022 年度入学生は現在のままとする(すでに会費徴収済みの学生もいるため)。

2026 年 9 月に在籍している 4 年生に対し後期学納金を徴収する際に、新会費を適用する学生と旧会費を適用する学生を確認しておく必要がある。

(4) 会費改定時に課題になる「同窓会基金」の問題

積立金が現在 6000 万円を超えているが、資金計画で示したように今後は急速に減ることが予想されている。今までは資金計画がなく、基金の使用目的を明確にしていなかったが、何のために積み立てるのか、何の目的なら使用できるのかを明確にしておくことで、会費の改定についても理解を得られるのではないかと。基金を取り崩して、使い切ってから会費を改定していると、もし何か企画を考えても当分の間大きな事業が展開できなくなる。

なお、同窓会基金については法人からの内部監査でも指摘も受けている。(同窓会費は、在学中に学生から会費を徴収しているため、学園の内部監査の対象となっている)

岐阜聖徳学園大学同窓会会計

- 1、大会等に出場する団体及び個人に激励金として支出しているが、支払根拠となる規則を整備すること。
- 2、預金残高が多額となっていることから資金運用を検討すること。

→1 については昨年度役員会にて規程を整備した

→2 「資金運用」とは投資をすることではなく、卒業生のために会費を使用し、会費を集め続けて預金残高が増え続ける状態を解消することを指している(法人確認済み)

積立金に対し以下のような目的とそのための予算を明示することで、一定額の基金を有していることを説明できる。

1.同窓会館または学内に同窓会室の設置準備費用 30,000,000 円～40,000,000 円

同窓会が主に使用できる建物の建築、または同窓会が主に使用できる部屋(会議室・研修室・資料室等)を大学内に設置するための費用として当初は同窓会館の建築を目指していたが、億単位の建築費用と固定資産の維持費がかかるうえ、大学の校舎建て替えなどがあった場合、恒

久的に維持できる保証がなく、現時点では余剰の部屋を賃料を払って正式に借りるか、新築時に部屋を設置してもらう条件での寄付が現実的である。

2.周年事業での学園寄付 5,000,000 円～10,000,000 円

学園の 70 周年や大学の 55 周年、60 周年などが今後予定されており、周年企画として学園への寄付を実施し、在学生への活用を要望することで同窓会が協力し在学生への認知度を高めることができる。

3.同窓会主催事業(同窓会事業費で賄えないもの) 5,000,000 円

同窓会主催の記念講演会や全学的な同窓会などを開催する場合の事業費とする。また、ホームカミングデーの講演講師招へいや、Web 参加のための配信業者委託などを検討する。

4.同窓会会計への組み入れ(会費収入不足分) 2,000,000 円

2026 年度～2027 年度は卒業予定者が急速に減少することが見込まれているため、例年通りの事業を実施するのであれば、あらかじめ組み入れ額を準備しておく必要がある。

5.CHIMER 維持管理費 毎年 1,320,000 円

今まで CHIMER の維持管理費は「同窓会事業費」から支出していたが、今後も活用していく方針であることから、基金から毎年支出してはどうか。(第 2 号議案 令和 7 年度事業計画(案)でも提案)

(5) 執行部会での意見

- ・将来行う事業が決まっていて、その事業費が不足しているための値上げであればわかるが、具体的に決まっておらず、値上げの理解を得にくい。
- ・学園や大学への寄付は必ずしも行うものではない。
- ・今回すぐに規約改正をするのではなく、役員会での意見も参考に検討してはどうか。

(6) 今回の役員会で意見を聴取したい内容

- ・会費の改定は妥当か、改定するとすれば終身会費をいくりにするのが適当か。
- ・「同窓会基金」そのもののあり方を再検討し、基金を取り崩しながら本会計不足分を補い一定の金額を下回ることが予想される段階で、値上げを検討すべきか。

③同窓会 SNS「CHIMER」への利用者拡大

現在本会が運営している大学同窓会 SNS「CHIMER」の利用者を広げ、さらなる交流の輪を広げることができないか。

(1)看護学部同窓会から在學生をユーザに加える要望

令和7年6月21日(土)に看護学部同窓会(役員会)が開催され、その中で CHIMER の活用が議題に上がり、在學生と卒業生とのつながりをつくり、国家試験へのアドバイスや就職、キャリアアップに関する情報の交換に使いたいとの要望があった。看護学部の先生方の中でも協議し、看護学部長の石原教授から、本会に対し CHIMER の在學生使用を認めてほしいとの依頼があった。

卒業生との交流が生まれ、今後同窓会会員となる在學生にも同窓会の活動を周知し、理解も深めてもらえることから、本会としても在學生登録と利用を認めたい。

- ・現役学生の登録自体は、最初から CHIMER の仕様として卒業生とは別の管理ページがあるので、登録を促すアドレスを配付する、または招待機能を使用すれば問題ない。
- ・本会で承認すれば使用可能だが、学生の情報を共同利用することになるので、大学学長及び事務局長に報告し、在學生ユーザ管理者として羽島学生課(同窓会事務局)に加わっていただくようお願いする。
- ・現時点では看護学部在學生のみ、登録を看護学部の先生方を經由して呼び掛けてもらう。今後、他学部からも同様の依頼があった場合は、学部ごとに審議をしないで利用を認めることとする。

(2)短期大学部卒業生の登録追加

審議資料にもある通り、短期大学部との今後については未定であるが、「卒業生との交流」を目的としていることから、短期大学部の卒業生のうち希望すれば登録ができるようにしてはどうか。

- ・現在は「大学で導入」しているため、最初の仕様を大学学部のみとしていた。短期大学部卒業生が登録しようとしても卒業学部学科に短期大学部の学科が表示されず、登録ができない。
- ・学部学科の選択肢を追加する設定変更を笑屋株式会社に依頼することで可能となる。仕様変更の追加費用が掛かる可能性があるが、特別な予算を組むほどの金額はかからない。ただし、正式依頼からプログラムの修正等で時間を要するため、できれば今回決定し、令和8年3月の卒業式・同窓会入会式までに間に合わせたい。
- ・4年制大学と短期大学部の卒業生の合計が5万人を超えることから、年間使用料金が基本料金より若干増加する可能性がある。
- ・7月7日(月)執行部会で承認後、7月19日(土)に行われる短期大学部役員会にて提案する。

④「三井住友トラストカード」との契約終了

平成28年10月に本会と三井住友トラストカードが発行するVISAカードの募集に関する契約書を締結し、会員あてにカードの会員募集チラシを同封した。当時はカード入会者が1名様のみであったが、2021年9月に再度募集チラシを同封したところ、5名が入会し現在もカードを利用している。

本会との契約書には手数料支払条項(第8条)があり、契約締結以降、毎年5月末頃に手数料をいただいている。

2025/5月(今回) 2,616円

2024/5月 3,168円

2023/5月 2,960円

三井住友トラストカード株式会社が令和7年10月1日に、同じ三井住友トラストグループでDinersカードを扱う三井住友トラストクラブ株式会社と合併することが決まった。合併を控え、今後は募集を行うことや手数料の支払いが難しいため契約終了の申し出があった。

本会としてはやむを得ないが、契約終了に同意することとし、今後手続きを進める。

※契約が終了しても、現在利用している5名はこれまで通りカードを利用できる。

⑤その他

令和7年度同窓会予算書(案)
(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

【収入の部】

科 目	令和7年度予算額	令和6年度予算額	比較増減	摘 要
会 費	7,080,000	7,050,000	30,000	10,000円×708名(4年生750名-納入済み42名)
雑 収 入	5,000	5,000	0	利息等
繰 越 金	751,053	897,509	△ 146,456	
同窓会基金からの繰り入れ	0	0	0	
合 計	7,836,053	7,952,509	△ 116,456	

【支出の部】

科 目	令和7年度予算額	令和6年度予算額	比較増減	摘 要
人 件 費	300,000	300,000	0	
印 刷 製 本 費	600,000	500,000	100,000	Yawaragi News、大学祭チケット印刷 他
通 信 運 搬 費	2,800,000	2,500,000	300,000	役員会通知、Yawaragi News送付 他
備 品 消 耗 品 費	300,000	250,000	50,000	校名入りグッズ作成 他
会 議 費	300,000	300,000	0	役員会、執行部会 他
旅 費 交 通 費	400,000	400,000	0	お車料 出張旅費 他
同 窓 会 事 業 費	2,700,000	3,300,000	△ 600,000	各種助成 同窓会事業開催費 他
雑 費	200,000	200,000	0	振込手数料 他
同 窓 会 基 金	200,000	200,000	0	
翌 年 度 繰 越 金	36,053	2,509	33,544	
合 計	7,836,053	7,952,509	△ 116,456	

科目間の流用可

【同窓会基金】

科 目	金額
繰 越 金	62,427,856
本会計への繰り入れ	0
CHIMER 管 理 費	△ 1,320,000
令 和 7 年 度 積 立 金	200,000
利 息	0
合 計	61,307,856

令和 7 年度

岐阜聖徳学園大学同窓会

役員会議案書【参考資料】

〔日時〕 令和 7 年 7 月 2 6 日（土）

1 6 : 0 0 ～

〔会場〕 都ホテル岐阜長良川

岐阜聖徳学園大学同窓会

【目次】

役員会資料と併せてご覧ください。参考資料がない項目もあります。

- ・ 岐阜聖徳学園大学同窓会規約 . . . 参考資料No.1～2
- ・ 報告関係資料 . . . 参考資料No.3～11
- ・ 第2号議案 令和7年度事業計画(案)関係資料 . . . 参考資料No.12～15
- ・ 第3号議案 令和7年度助成計画(案)関係資料 . . . 参考資料No.16～23
- ・ 第4号議案 その他審議事項関係資料
 - ①短期大学部同窓会との合併協議(昨年度からの継続) . . . 参考資料No.24～27
 - ②同窓会費の改定(値上げの検討) . . . 参考資料No.28～35
 - ③同窓会 SNS「CHIMER」への利用者拡大 . . . 参考資料No.36～38
 - ④「三井住友トラストカード」との契約終了 . . . 参考資料No.39～43

岐阜聖徳学園大学同窓会規約

第1章 総則

第1条 本会は岐阜聖徳学園大学同窓会と称する。

第2条 本会は同窓会事務局（以下「事務局」という）を岐阜聖徳学園大学内に置く。

2 事務局について必要な事項は、別に定める。

第2章 目的ならびに事業

第3条 本会は会員相互の親睦を図り、岐阜聖徳学園大学・旧聖徳学園岐阜教育大学（以下「母校」という）の発展につくし、進んで社会の教育・文化に貢献することを目的とする。

第4条 本会は前条の目的のために次の事業を行う。

- (1) 会報・会員名簿・その他必要と認める出版物の刊行
- (2) 会員の親睦を図るための事業
- (3) 母校への協力
- (4) その他、本会の目的達成のために必要と認めたこと

第3章 会員

第5条 本会は次の会員で構成する。

- (1) 正会員 母校卒業生
- (2) 特別会員 母校現旧教職員
- (3) 名誉会員 母校に特別の関係があり会長の推薦した者

第6条 本会会員は、住所・勤務先・氏名を変更した場合は、直ちに本会に届けなければならない。

第4章 役員及び任務

第7条 本会に次の役員を置く。

- (1) 名誉会長 1名
- (2) 会長 1名
- (3) 副会長 2名
- (4) 庶務（書記） 2名
- (5) 会計 2名
- (6) 会計監査 2名
- (7) 評議員 卒業年度毎4名
- (8) 顧問 若干名

第8条 役員の会務は次の規定による。

- 2 会長は本会を代表し会務を総括し、役員会及び総会の議長となる。
- 3 副会長は会長を補佐し、会長に事故ある場合はこれを代行する。
- 4 会計は本会の財務のすべてを処理する。
- 5 庶務（書記）は本会の記録その他事務を処理する。
- 6 評議員は会務の企画及び実施に関する事項を審議する。
- 7 名誉会長・顧問は会長及び評議員の諮問に応じ、また、これに意見を述べることができる。

第9条 役員は次の方法によって選出する。

- 2 名誉会長は、母校学長を推す。
- 3 会長・副会長・庶務（書記）・会計・会計監査は総会において、評議員の中から選出する。ただし、庶務（書記）の1名と会計の1名は母校教職員に委嘱することができる。
- 4 会長・副会長・庶務（書記）・会計・会計監査は、評議員と兼務とする。
- 5 評議員は正会員の中から卒業年度毎に各学部1名、計4名を選出する。ただし、会長の推薦がある場合はこの限りではない。
- 6 顧問は会長が委嘱する。

第10条 本会の役員の任期は1年とし、再任を妨げない。

- 2 補欠によって就任した役員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 役員はその任期満了後の後任者が就任するまでは、引き続きその職務を行う。
- 4 役員がその任期中離任する場合は、役員会の議決により解任し総会の承認を得る。役員に欠員

が生じた場合は、直ちに補う。

第5章 会議

第11条 本会の会議は、総会・臨時総会・役員会の3種類とする。

2 会議の議事は、すべての出席者（委任状提出者を含む）の過半数によって議決する。

第12条 総会は毎年1回開催し、次の事項を審議する。

- (1) 会務の報告及び各種事業に関すること。
- (2) 規約の規定及び改廃に関すること。
- (3) 会計報告ならびに予算審議に関すること。
- (4) 役員を選出に関すること。
- (5) その他の重要事項に関すること。

2 総会は役員会の開催をもって代えることができる。

第13条 臨時総会は会長が必要と認めた場合又は会員の3分の1以上の要求があった場合開催する。

第14条 役員会は本会役員で組織し、会長が必要と認めた場合開催する。

2 役員会は本会の事業遂行に必要な事項について審議する。

3 緊急を要する場合は、総会で議決する事項を役員会において議決することができる。

第6章 資産及び会計

第15条 正会員は、卒業時に入会金・終身会費・会員登録費として本会に10,000円納入する。

第16条 本会の会計は、毎会計年度の収支決算・収支予算案を役員会に提出して、その審議決定の上、総会の承認を得なければならない。

第17条 本会の決算は、会計監査の監査を得て、これを総会に報告する。

第18条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第7章 支部の設立

第19条 正会員10名以上を有する地域には、本会の支部を設けることができる。

第20条 支部会には、本部から代表者を派遣して連絡親睦を図る。

第8章 規約の改正

第21条 規約の変更は、役員会の議決を経た後、総会の承認を要する。

第9章 雑則

第22条 この規約に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。

附則

この規約は、昭和51年3月15日より施行する。

附則（全面改正）

この改正規約は、昭和63年3月15日より適用する。

附則

この規約は、平成4年4月1日より適用する。

附則（大学名称変更）

この規約は、平成10年4月1日より適用する。

附則

この規約は、平成20年4月1日より適用する。

附則

この規約は、平成21年4月1日より適用する。

附則

この規約は、平成23年4月1日より適用する。

附則

この規約は、平成30年4月1日より適用する。



2024年11月30日(土) ホームカミングデーでの同窓会写真展示



岐阜聖徳学園大学
岐阜聖徳学園大学短期大学部

令和6年度 同窓会入会式

日時 令和7年3月15日（土）
卒業式終了後
場所 都ホテル岐阜長良川

一、開式の辞

岐阜聖徳学園大学学生部長
内藤 譲

一、大学同窓会長挨拶

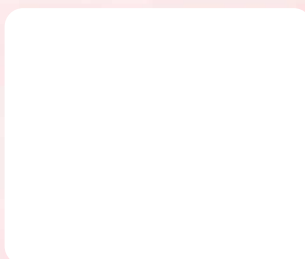
岐阜聖徳学園大学同窓会長
北島 博輝

一、短期大学部同窓会長挨拶

岐阜聖徳学園大学短期大学部同窓会長
黒田 千尋

一、各学部同窓会評議員の紹介

教 育 学 部
外 国 語 学 部
経 済 情 報 学 部
看 護 学 部
短 期 大 学 部



一、閉式の辞

岐阜聖徳学園大学学生部長
内藤 譲

卒業生数一覧(令和7年3月15日現在)

卒業年度	教育	外国語	経済情報	看護	総計
昭和50(1975)年度	44				44
昭和51(1976)年度	102				102
昭和52(1977)年度	189				189
昭和53(1978)年度	223				223
昭和54(1979)年度	246				246
昭和55(1980)年度	281				281
昭和56(1981)年度	246				246
昭和57(1982)年度	243				243
昭和58(1983)年度	245				245
昭和59(1984)年度	269				269
昭和60(1985)年度	251				251
昭和61(1986)年度	246				246
昭和62(1987)年度	237				237
昭和63(1988)年度	280				280
平成元(1989)年度	377				377
平成2(1990)年度	383				383
平成3(1991)年度	353				353
平成4(1992)年度	355				355
平成5(1993)年度	232	233			465
平成6(1994)年度	236	227			463
平成7(1995)年度	240	231			471
平成8(1996)年度	256	256			512
平成9(1997)年度	229	240			469
平成10(1998)年度	223	276			499
平成11(1999)年度	227	269			496
平成12(2000)年度	230	241			471
平成13(2001)年度	235	239	264		738
平成14(2002)年度	259	202	197		658
平成15(2003)年度	265	129	174		568
平成16(2004)年度	246	106	97		449
平成17(2005)年度	276	176	173		625
平成18(2006)年度	299	168	148		615
平成19(2007)年度	299	149	168		616
平成20(2008)年度	301	150	119		570
平成21(2009)年度	310	150	189		649
平成22(2010)年度	326	117	146		589
平成23(2011)年度	339	110	144		593
平成24(2012)年度	373	127	109		609
平成25(2013)年度	388	117	160		665
平成26(2014)年度	375	162	141		678
平成27(2015)年度	362	120	130		612
平成28(2016)年度	373	131	122		626
平成29(2017)年度	362	106	128		596
平成30(2018)年度	382	113	120	56	671
令和元(2020)年度	386	121	106	47	660
令和2(2020)年度	377	106	146	85	714
令和3(2021)年度	352	119	150	91	712
令和4(2022)年度	361	138	124	89	712
令和5(2023)年度	352	127	159	77	715
令和6(2024)年度	343	113	146	87	689
総計	14,384	5,269	3,560	532	23,745

[トピック一覧](#) > [トピック詳細](#)

森本 真(職員・同窓会会計)



ヤナカメの田口すみ子様に写真提供のお礼を贈呈しました

本会では毎年11月末に開催している岐聖祭の会場で写真展示を行っていますが、この一部の写真や卒業アルバムは学内売店(ヤナカメ)の田口さんから当日お借りしていたものがあります。平成元年度卒業生からの卒業アルバムの他に、アルバム掲載用の行事記録として撮影した日常風景や、各サークルの定期演奏会、大学祭での集合写真があり、量もかなり多く貴重な本会の資料となります。これらの写真資料について同窓会へ移譲を要望することについて、令和6年度の役員会において承認されました。

この度田口さんに北島同窓会会長から薄謝を進呈しました。これらの写真は今後同窓会が行う写真展示や、劣化を防ぐためのデジタルデータ化を進めていきます。

2025/05/15 12:55

6

10

2



コメントを書く



投稿

第12回 全国授業の鉄人コンクール

日時 令和7年1月12日（日） 午後0時30分から

場所 岐阜聖徳学園大学羽島キャンパス7108教室

☆参加者60名

【授業の鉄人コンクール】

鉄人賞	高橋 浩司	(蒲郡市立三谷小学校)
優秀賞	近江 望	(元 京都教育大学附属桃山小学校)
優秀賞	中村 彰仁	(岐阜市立陽南中学校)
優秀賞	山田 雅史	(岐阜市立長良中学校)



基調講演「美しい故郷創ります」

田中 禎一 氏（昭和技研株式会社代表取締役社長）



鉄人候補 近江 望（元 京都教育大学附属桃山小学校）



鉄人候補 高橋 浩司（蒲郡市立三谷小学校）



鉄人候補 中村 彰仁（岐阜市立陽南中学校）



鉄人候補 山田 雅史（岐阜市立長良中学校）



結果発表 **鉄人賞**：高橋さん **優秀賞**：近江さん、中村さん、山田さん

表彰式



記念撮影

【日程】

12:30～	開会宣言、審査員紹介		
12:45～13:15	基調講演	田中 禎一 (30分)	休憩 10分
13:25～13:55	発表 1	近江 望 (発表 15分+審査員講評 3名 15分)	休憩 5分
14:00～14:30	発表 2	高橋 浩司 (発表 15分+審査員講評 3名 15分)	休憩 15分
14:45～15:15	発表 3	中村 彰仁 (発表 15分+審査員講評 3名 15分)	休憩 10分
15:25～15:55	発表 4	山田 雅史 (発表 15分+審査員講評 3名 15分)	休憩 5分
16:00～16:30	投票、表彰、閉会宣言		

【今回の「授業の鉄人」コンクールでは、Zoomによる配信もしました】



第5回 瑤瑤会

SOU-SOU kai

瑤…玉または楽器の鳴る音

岐阜教育大学・岐阜聖徳学園大学 教育学部 音楽科
安田ゼミ出身生による演奏会

24の前奏曲 op.28 より 13,14,15「雨だれ」(F. ショパン) 他
即興曲 op.142-2 / 即興曲 op.90-2 (F. シューベルト)
フルートとピアノのためのソナタ (F. プーランク)
3つの演奏会用練習曲より「ため息」S.144-3 (F. リスト)
幻想曲 op.77 (L.v. ベートーヴェン)
ピアノ・ソナタ第2番 op.22 ト短調 第1・2楽章 (R. シューマン)
ピアノ・ソナタ第11番 K.331 イ長調 第1楽章 (W. モーツァルト)
4つの小品 op.119 より 第4番 ラプソディ (J. ブラームス)
ベルガマス組曲より「月の光」(C. ドビュッシー)
仮面舞踏会よりワルツ (A. ハチャトゥリアン) 他
ワルツ形式によるカプリス (P. ボノー)
前奏曲集Iより「アナカプリの丘」他 (C. ドビュッシー)
演奏会用アレグロ (E. グラナドス)

大澤 聡 (Pf)
掬川ふみ代 (Pf)
大橋笑子 (Fl) 鷺澤亜也子 (Pf)*
太田絵依子 (Pf)
土本千秋 (Pf)
安田 香 (Pf)
臼井めぐみ (Pf)
有馬耕司 (Pf)
岡井秀志 (Pf)
高橋郁美 (Pf) 鈴木沙織 (Pf)*
老川寿信 (Sax)
見田 寛 (Pf)
小森美智瑠 (Pf)

演奏者
*賛助出演

学びを磨いた地に集い、音楽を表現します
～音を奏でる喜びを感じて～

2024年 8月18日【日】 13:30 開演 (13:00 開場)



クララザール
じゅうろく音楽堂

岐阜市本郷町1丁目28番地 岐阜バス本郷町停留所より 徒歩3分
JR岐阜駅より タクシーで10分

入場無料



主催/瑤瑤会コンサート実行委員会 後援/岐阜聖徳学園大学 同窓会、日本音楽表現学会
お問合せ/ sousoukai.sousoukai@gmail.com (岡井)

令和6年9月吉日

聖和会（岐阜聖徳学園大学名古屋地区同窓会）会員様

聖和会会長 吉田 七重

聖和会学習会のご案内

いつまでも暑さが去りやらぬ毎日ですが、皆様におかれましては、2学期のスタートを迎えていることと思います。

6月に行われた総会・懇親会には、多くの方に参加していただきありがとうございました。新任の方も含め、多くの方とつながり、支え合っている聖和会であることを目の当たりにし、大変うれしく思いました。今後も、会員の皆様がそれぞれの学校でより活躍できるよう、一緒に学び、高め合える聖和会にしていきたいと思ひます。ご理解ご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

さて、本年度の学習会は、下記のようにNPO法人ICDS理事長・名古屋市立中学校キャリアサポート事業統括責任者でいらっしゃる深谷潤一先生にお越しいただき、「キャリア教育」についてのご講演をいただけることとなりました。皆様もご存じの通り、名古屋市でもキャリア教育推進センターの開設やキャリアタイムの推進など、小・中学校において、これまで以上にキャリア教育への取り組みに力を入れていくことが示されています。

今回の学習会では、深谷潤一先生から様々なお話をいただきますので、会員の皆様がキャリア教育についてより一層理解を深め、それぞれの学校での取り組みに活かしていただける時間になると考えております。

ご多用かと存じますが、ぜひ、ご出席くださいますよう、よろしくお願いいたします。

記

- 1 日 時 10月15日（火）18：30～20：00
（※ 受付開始 18：10）
- 2 場 所 ウィンクあいち （12F1203会議室）
〒450-0002 名古屋市中村区名駅4丁目4-38
Tel 052-571-6131
- 3 講 師 深谷 潤一 先生
NPO法人 ICDS理事長
名古屋市立中学校キャリアサポート事業統括責任者
- 4 内 容 「これからのキャリア教育」
- 5 費 用 な し（学習会のみのため）
- 6 その他
 - ・ 学習会への出欠席につきましては、右の二次元コードを読み取り、9月27日（金）までに、Web上で回答をお願いいたします。（URL: <https://forms.office.com/r/uePcn1VZpG>）
 - ・ キャリア教育に関連したことで、講師の先生に聞きたいことがありましたら、Webの質問欄に入力ください。
 - ・ 回答後に急にキャンセルされる場合は、中村区 千成小学校 丸山 太志 までご連絡ください。

（IP：71-2514 Tel：471-5111）



料金後納郵便



Gifu Shotoku Gakuen

ゆうメール

禁複写

この用紙の裏面もご覧ください(大学祭のご案内)

岐阜聖徳学園大学 YAWARAGI Newsについて

岐阜聖徳学園大学WEBマガジン「YAWARAGI」に掲載している記事のダイジェストと、大学の最新ニュースをあわせた「YAWARAGI News」をお送りします。

ぜひこの機会に本学ホームページをご覧ください、母校の様子を知ってください。



発行:岐阜聖徳学園大学同窓会

501-6194 岐阜県岐阜市柳津町高桑西一丁目1番地
TEL 058-279-6736 FAX 058-279-3306(同窓会事務局)
e-mail dosokai@shotoku.ac.jp
Web <http://www.shotoku.ac.jp/dosokai/>

返還先:差出人

(株)サラト

〒670-0948 姫路市北条宮の町172

「フレマチス祭」「岐聖祭」共通チケットについて

卒業生の皆様に大学祭期間中に楽しんでいただけるよう、フレマチス祭・岐聖祭限定学内コンビニ用チケット、模擬店(キッチンカーを除く)チケットを用意しました。大学祭にお越しの際はぜひご利用ください。

岐阜聖徳学園大学同窓会員限定 2025大学祭学内コンビニ専用チケット

500円券
(大学祭当日のみ使用できます)

※裏面の住所・氏名は消さないでください。

このチケットをフレマチス祭・岐聖祭のいずれかにお持ちいただくと、学内のコンビニ(ヤナカメ)で500円分の商品券として使用できます。
※おつりは出ませんのでご注意ください。

※このチケットは大学祭当日のコンビニ開店中のみ使用できます。
模擬店・キッチンカーでは使用できません。

発行:岐阜聖徳学園大学同窓会

2025「フレマチス祭」「岐聖祭」のご案内

毎年恒例の大学祭「フレマチス祭」(岐阜キャンパス)「岐聖祭」(羽島キャンパス)が開催されます。この機会にぜひ母校にお越しください。

「フレマチス祭」

日程: 2025年10月25日(土) 10:00~17:00
会場: 岐阜キャンパス(岐阜市中鷺1-38)

「岐聖祭」

日程: 2025年11月29日(土)・11月30日(日)
両日とも10:00~17:00

会場: 羽島キャンパス(岐阜市柳津町高桑西1-1)

岐阜聖徳学園大学ホームページ
<https://www.shotoku.ac.jp>

※イベントの詳細が決まり次第、本学ホームページまたはSNSなどに掲載します。



本学卒業生専用SNS CHIMER (チャイマー) に登録してください

岐阜聖徳学園大学同窓会では、このたび卒業生を中心に教職員や在学生とつながりを作り、情報発信やイベント案内、卒業生同士の交流などを目的とするシステムを導入しました。詳しくは同封の案内をご覧ください。

登録にあたってのお願い

二次元コードを読み込むと、メールアドレスを入力する画面になります。
メールアドレスに本登録用のURLが送信されるほか、メールアドレスがユーザIDになりますので、
「@chimer.in」のメールが届くアドレスにしてください。



2025
フレマチス祭・岐聖祭
共通模擬店チケット

100円券
(大学祭当日のみ使用できます)

※模擬店以外(キッチンカー、学内コンビニなど)では使用できません。

※おつりは出ません。
岐阜聖徳学園大学同窓会

2025
フレマチス祭・岐聖祭
共通模擬店チケット

100円券
(大学祭当日のみ使用できます)

※模擬店以外(キッチンカー、学内コンビニなど)では使用できません。

※おつりは出ません。
岐阜聖徳学園大学同窓会

2025
フレマチス祭・岐聖祭
共通模擬店チケット

100円券
(大学祭当日のみ使用できます)

※模擬店以外(キッチンカー、学内コンビニなど)では使用できません。

※おつりは出ません。
岐阜聖徳学園大学同窓会

2025
フレマチス祭・岐聖祭
共通模擬店チケット

100円券
(大学祭当日のみ使用できます)

※模擬店以外(キッチンカー、学内コンビニなど)では使用できません。

※おつりは出ません。
岐阜聖徳学園大学同窓会

岐阜聖徳学園大学を御卒業の皆様へ

卒業生専用SNS「CHIMER」(チャイマー)に登録してください。

岐阜聖徳学園大学同窓会では、卒業生を中心に教職員とのつながりを作り、情報発信やイベント案内、卒業生同士の交流などを旨とするシステム「CHIMER」を導入しています。様々なSNSが次々に広がる中で、卒業生専用のSNSを設置することで、安心できるコミュニティ作りを支援します。

すでに500名以上の登録があり、卒業生の紹介などを掲載しています。

今後皆様から活性化できる提案などもお待ちしております。



CHIMER 登録QR



○登録にあたってのお願い

QRコードを読み込むと、メールアドレスを入力する画面になります。メールアドレスに本登録用のURLが送信されるほか、メールアドレスがユーザIDになりますので、「@chimer.in」のメールが届くアドレスにしてください。

※このリンクから登録できる期間は令和7年12月31日までです。

この日以降で、お知り合いの卒業生が登録を希望される場合は、大学ホームページから申し込んでください（[本学HP](#)→[卒業生の方へ](#)→[大学同窓会](#)→[本学同窓会専用SNS「CHIMER」について](#)→[1. 新規登録希望者はこちら](#)）。なお、卒業生以外の方・卒業生かどうか判別できない方の場合は、管理部門から照会させていただくことがあります。また、コミュニティ内の登録者同士のトラブルに関しては、同窓会は関知しませんのであしからずご了承ください。

2025
3/15

「CHIMER」は株式会社笑屋が提供しているプラットフォームです。
本会は株式会社笑屋の協力を得てシステムを運用しています。

卒業生の皆様へ

ALUMNI NEWS	岐阜聖徳学園大学同窓会	CHIMER
同窓会からのお知らせ	このつながりが あなたの人生をより豊かに。	
	2025 3/15	お問い合わせ先 岐阜聖徳学園大学同窓会 TEL 058-279-6736 (羽島学生課) e-mail dosokai@shotoku.ac.jp

CHIMERでできること

CHIMERは、卒業生専用のSNSと名簿を通じて、コミュニケーションやキャリア形成を支援するプラットフォームです。

- 同窓会イベントや母校のニュースを簡単チェック！
- メンバー検索で、先輩や同期とのつながりを発見。
- キャリア相談やビジネス交流もスムーズに！

これからのあなたの挑戦を、CHIMERが応援します。



多様なコミュニティ

CHIMERでは、新しい仲間や先輩方と、いつでもどこでもつながることができます。

- 同窓会イベント：地元でもオンラインでも！
- 母校の近況共有：懐かしい校舎や部活動のニュースを随時お届け。
- 限定情報：卒業生向けの特別な情報やお知らせをチェック。



Team SHOTOKU

CHIMERを通じて、あなたも母校の新しい歴史を歩みませんか。

- 後輩たちのサポートや、母校プロジェクトへの参加を通じて「母校を応援したい！」という気持ちが育まれます。
- 「卒業生の力が母校を育てる」という新しい形のつながりを一緒に作りませんか？



様式第1号(第5条関係)(表)

令和7年 1月 29日

岐阜聖徳学園大学 同窓会長 様

住所

代表者名 西田 耕介
(卒業生は学籍番号 855331)

団体名 NPO 法人授業改革学会

電話番号

後援等申請書

下記の事業について、同窓会の〔後援(実質・名義)・共催・賛助〕を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

記

事業名	第13回授業の鉄人コンクール	
日時	令和8年1月11日(日)12時30分～令和8年1月11日(日)18:00	
場所	岐阜聖徳学園大学羽島キャンパス・7号館1階各教室・第2学生会館・駐車場	
事業概要	目的	別紙
	内容	別紙
	対象者及び予定者数	別紙 (予定者数 100 人)
参加費・入場料物販等の有無	(1)なし (2)なし(収支予算書を添付)	
益金の使途		
他の後援・共催団体名	愛知県教育委員会・岐阜県教育委員会・岐阜市教育委員会・NHK岐阜放送局・中日新聞社・岐阜新聞社・総合初等教育研究社・昭和技研(株)・西濃建設(株)・東洋スタビ(株)	
添付書類	出場者募集チラシ、予算書	
事務局長意見	※	

第13回 全国 「授業の鉄人」コンクール

令和8年1月11日（日）12:30～17:00 参観無料

会 場 岐阜聖徳学園大学羽島キャンパス 7 号館
岐阜県岐阜市柳津町高桑西1丁目1番地

優れた授業を文化として伝承する授業の鉄人コンクール。全国応募（幼・小・中・高・大学・特支・塾）から4名選ばれ、その中からよくわかる・感動する授業を創造できる先生がコンクール当日、投票により授業の鉄人に輝きます。鉄人の授業をどなたでも参観できるチャンスです。

授業の鉄人募集

審 査 改革された点が明確でありよくわかる・感動する授業映像をご応募ください。授業映像を参観し各分野の審査員と参観者全員で審査します。
表 彰 鉄人賞・優秀賞。鉄人賞には 30,000 円の研究費と賞状・楯、優秀賞も準じます。

応募方法・応募先

: 〒503-2216 岐阜県大垣市昼飯町 2008 番地
NPO 法人 授業改革学会事務局 第13回授業の鉄人コンクール係
: 出品する物①～④



- ① 名前・性別・〒住所（自宅）・電話番号（携帯）・授業学年
- ② 授業映像 DVD-R・50 分以内。（9 教科・道徳・特別活動・総合学習から選択。授業映像は審査のみ使用し記念品とともに返却。）
- ③ レターパックライト 430：記念品送付と②返却（自宅住所記入）
- ④ 定形封筒（110 円切手添付）：予選結果通知のため（自宅住所記入）

- ・参加賞 : 出品者全員にパンフレットとコンクールの DVD 贈呈（2 月末発送予定）
- ・提出期限 令和7年12月12日（金）必着

後 援 愛知県教育委員会・岐阜県教育委員会・岐阜市教育委員会・NHK岐阜放送局・中日新聞社・岐阜新聞社岐阜放送・総合初等教育研究所・岐阜聖徳学園大学同窓会
協 賛 アレックカワイ（株）・昭和技研（株）・西濃建設（株）・（株）東洋スタビ
主 催 特定非営利活動法人授業改革学会

※この広告を学校や職場でコピーしていただき広報のご協力をよろしくお願いいたします。

令和6年度 第12回全国授業の鉄人コンクール 収支決算書

特定非営利活動法人 授業改革学会

(単位：円)

科 目		特定非営利活動 に係る事業	合計
I 収益			
1 受取寄付	一般	0	
	学生	0	
	同窓会後援費(岐聖大)	300,000	
	学会予算	174,846	
		474,846	
経常収益計			474,846
II 費用			
1 事業費			
	広告費(サラト)		108,724
	審査員弁当		40,622
	警備(アルソック)		13,640
	鉄人賞・優秀賞		60,000
	パンフレット作成		26,000
	飲み物(審査員・ボランティア)		20,000
	郵送料		30,000
	賞状作成		9,460
	事務費(印刷・紙・封筒・DVD・広告)		60,000
	交通費(出場者・講師・ボランティア)		60,000
	司会費用		20,000
	トロフィー代		26,400
事業費計			474,846
			0
令和7年1月25日 以上相違ありません。 特定非営利活動法人授業改革学会 会長 西田 耕介			

様式第 1 号(第 5 条関係)(表)

2 0 2 5 年 4 月 1 日

岐阜聖徳学園大学 同窓会長 様

住 所 岐阜市柳津町高桑西 1 － 1
岐阜聖徳学園大学看護学部
代表者名
(卒業生は学籍番号 N1115041)

団 体 名 看護学部同窓会「れんげ会」

電話番号

後援等申請書

下記の事業について、同窓会の〔後援(実質・名義)・共催・賛助〕を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

記

事業名		令和 7 年度 看護学部同窓会総会
日時		2025年6月21日(土) 10時00分～12時00分
場所		岐阜聖徳学園大学羽島キャンパス9号館 岐阜県岐阜市柳津町高桑西 1 － 1
事業概要	目的	看護学部卒業生の情報交換・今後の活動予定検討
	内 容	2 0 2 4 年度入会代表者顔合わせ 今年度のスケジュール調整 等
	対象者及び予定者数	岐阜聖徳学園大学看護学部卒業生、教員 (予定者数 20 人)
参加費・入場料物販等の有無		(1)なし
益金の使途		卒業生役員交通費、事務諸経費等
他の後援・共催団体名		
添付書類		
事務局長意見		※

※欄は記入しないでください。

- ◎実施要項・趣意書・収支予算書等その他参考となる資料を添付してください。
- ◎注意事項を裏面に記載していますのでご覧ください。

令和7年度 岐阜聖徳学園大学看護学部同窓会総会 予算案

2025年6月21日

【収入の部】

会費		0 円
大学同窓会後援		33,000 円
その他		0 円
合計		33,000 円

【支出の部】

役員交通費	3000円 × 10名	30,000 円
資料印刷代		0 円
事務用品		0 円
会議費		3,000 円
合計		33,000 円

収支差額(収入-支出) 0 円



本日スケジュール

－ 岐阜聖徳学園大学 看護学部同窓会役員会議 －

午前	10:00～ 10:30	現役員と新役員顔合わせ 自己紹介 新役職決定会議 今年のスケジュール発表 今後の活動について検討会
	10:30～ 11:00	CHIMER担当者さんから運営について説明
	Lunch	希望者 昼食をとりながら交流会
memo		



年間予定表

2025年



※会議実施日は実施月の第2土曜日とする

1月

2月

3月

卒業式
新役員勧誘

役員1人出席
新役員は男女で2人以上決定

4月

5月

6月

第1回
役員会議

役職決定
※原則全員出席する

7月

8月

9月

第2回
役員会議

ホームカミングDAY
広報&計画開始

第3回
役員会議

ホームカミングDAY
内容検討

10月

11月

12月

第4回
役員会議

最終打ち合わせ
当月は第一土曜日に実施

ホームカミング
DAY
同窓会総会
※原則全員出席



年間予定表

2025年



※会議実施日は実施月の第2土曜日とする

1月

2月

3月

卒業式
新役員勧誘

役員1人出席
新役員は男女で2人以上決定

4月

5月

6月

第1回
役員会議

役職決定
※原則全員出席する

7月

8月

9月

第2回
役員会議

ホームカミングDAY
広報&計画開始

10月

11月

12月

第3回
役員会議

最終打ち合わせ
当月は第一土曜日に実施

ホームカミング
DAY
同窓会総会
※原則全員出席

岐阜聖徳学園大学短期大学部同窓会規約

第1章 総則

- 第1条 本会は岐阜聖徳学園大学短期大学部同窓会(クレマチス会)と称する。
- 第2条 本会は同窓会事務局(以下「事務局」という)を岐阜聖徳学園大学短期大学部に置く。
- 2.事務局について必要な事項は、別に定める。

第2章 目的ならびに事業

- 第3条 本会は会員相互の親睦を図り、岐阜聖徳学園大学短期大学部(以下「母校」という)の発展につくし、進んで社会の教育・文化に貢献することを目的とする。
- 第4条 本会は前条の目的のために次の事業を行う。
- (1)会報・会員名簿・その他必要と認める出版物の刊行
 - (2)会員の親睦を図るための事業
 - (3)母校への協力
 - (4)その他、本会の目的達成のために必要と認めたこと

第3章 会員

- 第5条 本会は次の会員で構成する。
- (1)正会員 聖徳学園女子短期大学および岐阜聖徳学園大学短期大学部卒業生
 - (2)特別会員 母校現旧教職員
 - (3)名誉会員 母校に特別の関係があり会長の推薦した者
- 第6条 本会会員は、住所・勤務先・氏名を変更した場合は、直ちに本会に届けなければならない。

第4章 役員及び任務

- 第7条 本会に次の役員を置く。
- | | | |
|-----------------|-----------|------------|
| (1)名誉会長 1名 | (2)会長 1名 | (3)副会長 2名 |
| (4)庶務(書記) 2名 | (5)会計 2名 | (6)会計監査 2名 |
| (7)評議員 卒業年度毎 1名 | (8)顧問 若干名 | |
- 第8条 役員の会務は次の規定による。
- (1)会長は本会を代表し会務を総括し、役員会及び総会の議長となる。
 - (2)副会長は会長を補佐し、会長に事故ある場合はこれを代行する。
 - (3)会計は本会の財務のすべてを処理する。
 - (4)庶務(書記)は本会の記録その他事務を処理する。
 - (5)評議員は会務の企画及び実施に関する事項を審議する。
 - (6)名誉会長・顧問は会長及び評議員の諮問に応じ、また、これに意見を述べることができる。
- 第9条 役員は次の方法によって選出する。
- (1)名誉会長は、母校学長を推す。
 - (2)会長・副会長・庶務(書記)・会計・会計監査は総会において、評議員の中から選出する。
ただし、庶務(書記)の1名と会計の1名は母校教職員に委嘱することができる。
 - (3)評議員は正会員の中から卒業年度毎に1名を選出する。
 - (4)顧問は会長が委嘱する。
- 第10条 本会の役員の任期は1年とし、再任を妨げない。
- 2.補欠によって就任した役員の任期は、前任者の残任期間とする。
 - 3.役員はその任期満了後の後任者が就任するまでは、引き続きその職務を行う。

4.役員がその任期中離任する場合は、役員会の議決により解任し総会の承認を得る。役員に欠員が生じた場合は、直ちに補う。

第5章 会議

第11条 本会の会議は、総会・臨時総会・役員会の3種類とする。

2.会議の議事は、すべての出席者(委任状提出者を含む)の過半数によって議決する。

第12条 総会は毎年1回開催し、次の事項を審議する。

- (1)会務の報告及び各種事業に関すること。
- (2)規約の規定及び改廃に関すること。
- (3)会計報告ならびに予算審議に関すること。
- (4)役員の選出に関すること。
- (5)その他の重要事項に関すること。

2.総会は役員会の開催をもって代えることができる。

第13条 臨時総会は会長が必要と認めた場合、または会員の3分の1以上の要求があった場合開催する。

第14条 役員会は本会役員で組織し、会長が必要と認めた場合開催する。

2.役員会は本会の事業遂行に必要な事項について審議する。

3.緊急を要する場合は、総会で議決する事項を役員会において議決することができる。

第6章 資産及び会計

第15条 正会員は、卒業時に入会金・終身会費・会員登録費として本会に10,000円納入する。

第16条 本会の会計は、毎会計年度の収支決算・収支予算案を役員会に提出して、その審議決定の上、総会の承認を得なければならない。

第17条 本会の決算は、会計監査の監査を得て、これを総会に報告する。

第18条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第7章 支部の設立

第19条 正会員10名以上を有する地域には、本会の支部を設けることができる。

第20条 支部会には、本部から代表者を派遣して連絡親睦を図る。

第8章 規約の改正

第21条 規約の変更は、役員会の議決を経た後、総会の承認を要する。

第9章 雑則

第22条 この規約に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。

附則 本会会則は、昭和43年3月10日より施行する。

附則 本会会則は、昭和53年3月10日より適用する。

附則 本会会則は、昭和59年11月1日より適用する。

附則 本会会則は、昭和63年8月21日より適用する。

附則 本会会則は、平成2年6月3日より適用する。

附則 本会会則は、平成3年8月25日より適用する。

附則 (大学名称変更) 本会会則は、平成10年4月1日より適用する。

附則 (全面改正) この規約は、平成24年8月5日より適用する。

附則 この規約は、平成28年6月18日より適用する。

岐阜聖徳学園大学同窓会 同窓会基金資金計画

		2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033
令和6年3月末現在の基金合計		令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年
大学周年・学園関係行事等			人文学部誕生	短期大学部開校	学園65周年	外国語学部廃止				学園70周年	
同窓会基金残高(4月)	61,826,620	61,826,620	62,427,856	61,308,356	58,688,856	51,469,356	45,349,856	44,230,356	43,110,856	41,991,356	25,871,856
【収入】	年度会計からの収入	600,000	200,000	0	0	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000
	利息等	1,236	500	500	500	500	500	500	500	500	500
【支出】	同窓会館または学内に同窓会室の設置準備費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	周年事業での学園寄付	0	0		5,000,000					10,000,000	0
	同窓会主催事業(同窓会事業費で賄えないもの)	0	0	0	0	5,000,000	0	0	0	5,000,000	0
	同窓会会計への組み入れ(会費収入不足分)	0	0	1,300,000	900,000	0					
	CHIMER維持管理費	0	1,320,000	1,320,000	1,320,000	1,320,000	1,320,000	1,320,000	1,320,000	1,320,000	1,320,000
同窓会基金 (年度末3月推定)		62,427,856	61,308,356	58,688,856	51,469,356	45,349,856	44,230,356	43,110,856	41,991,356	25,871,856	24,752,356

※学園創立 1962年10月 大学創立 1972年4月

同窓会費

収入(会費10,000円で算出)

4年生学生数

6,910,000	7,080,000	6,500,000	6,900,000	7,680,000	7,600,000	7,600,000	7,600,000	7,600,000	7,600,000	7,600,000	7,600,000
691	708	650	690	768	760	760	760	760	760	760	760

2025年3月卒 現4年生納入予定 現3年生 現2年生 現1年生 定員ベースによる見込み数

支出

卒業予定者数減少により、2026年～2027年は基金に回せる収入がない。また、予定通り事業を行う場合は基金を取り崩して収入に加える必要がある。

岐阜聖徳学園大学同窓会 同窓会基金資金計画(会費改定20,000円の場合)

		2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033
令和6年3月末現在の基金合計		令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年
大学周年・学園関係行事等			人文学部誕生	短期大学部開校	学園65周年	外国語学部廃止				学園70周年	
【収入】	同窓会基金残高(4月)	61,826,620	62,427,856	61,308,356	62,988,856	59,669,356	58,349,856	62,030,356	65,710,856	69,391,356	58,071,856
	年度会計からの収入	600,000	200,000	3,000,000	3,000,000	5,000,000	5,000,000	5,000,000	5,000,000	5,000,000	5,000,000
【支出】	利息等		500	500	500	500	500	500	500	500	500
	同窓会館または学内に同窓会室の設置準備費用	30,000,000～40,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	周年事業での学園寄付	5,000,000～10,000,000	0	0	5,000,000					10,000,000	0
	同窓会主催事業(同窓会事業費で賄えないもの)	5,000,000	0	0	0	5,000,000	0	0	0	5,000,000	0
	同窓会会計への組み入れ(会費収入不足分)		0	0	0	0	0	0	0	0	0
	CHIMER維持管理費	1,320,000	1,320,000	1,320,000	1,320,000	1,320,000	1,320,000	1,320,000	1,320,000	1,320,000	1,320,000
	同窓会基金 (年度末3月推定)	62,427,856	61,308,356	62,988,856	59,669,356	58,349,856	62,030,356	65,710,856	69,391,356	58,071,856	61,752,356

※学園創立 1962年10月 大学創立 1972年4月

同窓会費(2025年度までは10,000円、2026年度以降は20,000円で計算した場合)

収入	6,910,000	7,080,000	13,000,000	13,800,000	15,360,000	15,200,000	15,200,000	15,200,000	15,200,000	15,200,000	15,200,000
4年生学生数	691	708	650	690	768	760	760	760	760	760	760

2025年3月卒 現4年生納入予定 現3年生 現2年生 現1年生 定員ベースによる見込み数

支出

卒業予定者数減少を会費改定によりカバーすることで、同窓会会計への組み入れが不要になり、事業を行うための基金も確保できる。

岐阜聖徳学園大学同窓会 同窓会基金資金計画(会費改定15,000円の場合)

		2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033
令和6年3月末現在の基金合計		令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年
大学周年・学園関係行事等			人文学部誕生	短期大学部開校	学園65周年	外国語学部廃止				学園70周年	
同窓会基金残高(4月)	61,826,620	61,826,620	62,427,856	61,308,356	61,488,856	58,169,356	54,849,856	56,530,356	58,210,856	59,891,356	46,571,856
【収入】	年度会計からの収入	600,000	200,000	1,500,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000
	利息等	1,236	500	500	500	500	500	500	500	500	500
【支出】	同窓会館または学内に同窓会室の設置準備費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	周年事業での学園寄付	0	0		5,000,000					10,000,000	0
	同窓会主催事業(同窓会事業費で賄えないもの)	0	0	0	0	5,000,000	0	0	0	5,000,000	0
	同窓会会計への組み入れ(会費収入不足分)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	CHIMER維持管理費	0	1,320,000	1,320,000	1,320,000	1,320,000	1,320,000	1,320,000	1,320,000	1,320,000	1,320,000
同窓会基金 (年度末3月推定)		62,427,856	61,308,356	61,488,856	58,169,356	54,849,856	56,530,356	58,210,856	59,891,356	46,571,856	48,252,356

※学園創立 1962年10月 大学創立 1972年4月

同窓会費(2025年度までは10,000円、2026年度以降は15,000円で計算した場合)

収入

6,910,000 7,080,000 9,750,000 10,350,000 11,520,000 11,400,000 11,400,000 11,400,000 11,400,000 11,400,000 11,400,000

4年生学生数

691 708 650 690 768 760 760 760 760 760 760

2025年3月卒 現4年生納入予定 現3年生 現2年生 現1年生 定員ベースによる見込み数

支出

卒業予定者数減少を会費改定によりカバーすることで、同窓会会計への組み入れが不要になり、事業を行うための基金も確保できる。

令和7年7月17日

岐阜聖徳学園大学同窓会
会長 北 島 博 輝 様

岐阜聖徳学園大学
看護学部長 石 原 多佳子
岐阜聖徳学園大学
看護学部同窓会会長 林 鈴

大学同窓会 SNS「CHIMER」の在学生利用について

平素より本学の同窓会活動にご理解・ご協力をいただき、心より御礼申し上げます。

さて、大学同窓会が管理・運営する卒業生専用 SNS「CHIMER」につきましては、現在、卒業生および現旧教職員を対象とした運用がなされておりますが、去る令和7年6月21日に開催されました看護学部同窓会役員会において、看護学部同窓会会長より、在学生も SNS に参加させたいとの要望が出されました。

この件につきまして、看護学部において各領域所属教員に確認し、在学生による「CHIMER」の使用について承認を得ております。あわせて、在学生のアカウント登録や運用管理については、看護学部教員が責任を持って対応し、適切な利用がなされるよう管理体制を整える所存です。

つきましては、在学生の「CHIMER」利用について、大学同窓会においてもご審議のうえ、使用許可をご承認賜りますよう、お願い申し上げます。

令和7年7月28日

岐阜聖徳学園大学

学 長 観 山 正 見 様

事務局長 野 村 伸 哉 様

岐阜聖徳学園大学同窓会

会長 北 島 博 輝

本学同窓会専用 SNS「CHIMER」への看護学部学生登録についてのお願い

日頃は同窓会活動へのご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、本会が管理・運営しております大学卒業生専用 SNS「CHIMER」について、看護学部長の石原先生及び看護学部同窓会会長の林様より、在学生と卒業生との交流促進を目的として、希望する在学生にも本 SNS の利用を認めたいとの要望を受けました。

これを受け、本会において慎重に検討した結果、在学生の参加は、卒業後の同窓会活動への円滑な接続を促し、卒業生との有意義な関係構築に資するものと判断し、賛同することといたしました。

つきましては、在学生が「CHIMER」を利用するにあたり、必要となる個人情報(氏名、学年、所属学部・学科、大学メールアドレス等)を大学と本会との間で共同利用させていただきたく、その旨ご承認くださいますよう、お願い申し上げます。

なお、当該情報の管理については、大学の個人情報保護方針に則り、適切に取り扱うことを確約いたします。

何卒ご理解とご配慮を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

1. 在学生の SNS 参加は任意とし、同窓会事務局(羽島学生課)を通して招待メールを送信しますが、加入するかどうかは学生の判断によります。また、学生に対しては、SNS 加入手続きをもって共同利用に同意したものとみなすこと、学生からの申し出があれば自由に登録を削除できることを連絡します。
2. 在学生の情報を管理することから、現在本会のみが有する SNS 管理権限を羽島学生課長(同窓会事務局長)及び羽島学生課の同窓会業務担当者に付与し、共同管理できるようにします。
3. 最初は看護学部在学生のみに案内しますが、今後他学部でも要望がある場合は全学生が利用できるようにします。

令和7年7月19日

岐阜聖徳学園大学短期大学部同窓会
会長 黒 田 千 尋 様

岐阜聖徳学園大学同窓会
会長 北 島 博 輝

大学同窓会 SNS「CHIMER」への短期大学部卒業生の登録・利用について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

大学同窓会(以下、本会)では、2023 年度から本会会員および現旧大学教職員に限定して利用できる専用 SNS「CHIMER」を導入しています。笑屋株式会社が運営する Web システムを本会執行部有志により管理しており、大学の近況報告や、卒業生の現在の活躍を紹介するなど活用しています。登録者はまだ 800 名弱と対象の本会会員の 5%にも満たない状況ですが、徐々に広まってきました。また、2カ月に1回程度有志による Web ミーティングを開催し、活用法以外にも本会の活性化について議論を重ねています。

この「CHIMER」は、同窓生同士の近況共有や情報発信に有効なツールで、世代や地域を問わず、つながりを保つ手段として有用であると実感しております。こうしたことから、本会では短期大学部同窓生の方々にも、情報共有や交流の促進にご活用いただけるのではないかと考えております。

つきましては、貴会の総会・役員会の折に一度ご検討いただき、希望者の登録が可能かどうかをご判断いただければと思います。登録可能とご判断いただいた場合はその旨をご連絡いただき、システム設定変更が完了次第ご連絡差し上げます。

なお、現在の設定では新規登録ができないため、本会から貴会会員が登録できるようシステム設定の変更を業者に依頼しますが、手続きは本会ですべて行い、貴会及び貴会会員への登録・運用に関する費用は掛かりません。

以上、どうぞご検討のほどよろしくお願いいたします。

敬具

※資料として令和6年度同窓会入会式で本会会員に配付したチラシをご覧ください。